

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍の影響もあり、地域行事の参加や子供たちとの交流を現在中止しており、築き上げた地域との交流が希薄化していると思われる。	地域や子供たちとの良好な関係がこれからも継続できるよう、コミュニケーションや情報発信をしていく。	1. コロナの影響で直接的なコミュニケーションは難しいので、毎月発行している小冊子などを利用して自治会や小学校に情報発信をする。 2. コロナ終息後、スムーズに認知症カフェの再開ができるよう、受け入れ体制を整え、事前事前告知の方法を考える。	3ヶ月
2	35	避難訓練は年2回実施し、ハザードマップで、ホーム周辺の水害状況も職員に周知しているが、災害時の地域の協力体制の構築はできていない。	自治会に発信し、災害時にどの程度協力がいただけるか確認し、協力体制やそれと連動し災害時の動き方なども構築する。	1. 現在の災害対策を自治会に報告し、災害時地域の協力がどの程度得られるのか確認する。 2. 災害時の連動など自治会と共に考える。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。